

平成26年度

八戸市公営企業会計決算審査意見書
経営健全化審査意見書

八戸市自動車運送事業会計
八戸市立市民病院事業会計

八戸市監査委員

(平成27.8)

八 監 第 19 号
平成 27 年 8 月 21 日

八戸市長 小 林 眞 様

八戸市監査委員 白 川 文 男

八戸市監査委員 小 原 隆 平

八戸市監査委員 大 館 恒 夫

**平成26年度八戸市公営企業会計決算審査意見書・
経営健全化審査意見書の提出について**

地方公営企業法第30条第2項及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定に基づき、審査に付された平成26年度八戸市自動車運送事業会計、八戸市立市民病院事業会計の各決算並びに資金不足比率とその算定基礎書類を審査した結果、次のとおり意見書を提出します。

目 次

平成26年度八戸市公営企業会計決算審査意見書

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の手続	1
第4	審査の結果及び意見	1

八戸市自動車運送事業会計

1	業務実績	3
(1)	運輸実績	3
(2)	車両生産性及び労働生産性	4
(3)	建設改良事業等	4
2	予算執行状況	5
(1)	収益的収入及び支出	5
(2)	資本的収入及び支出	6
3	経営成績	7
(1)	収益	7
(2)	費用	8
4	財政状態	9
(1)	資産	9
(2)	負債	9
(3)	資本	10
(4)	企業債	11
5	資金の収支状況	12
6	審査意見	13
	平成26年度八戸市自動車運送事業会計経営健全化審査意見書	15

八戸市立市民病院事業会計

1	業務実績	17
(1)	業務量	17
(2)	建設改良事業等	19
2	予算執行状況	19
(1)	収益的収入及び支出	19
(2)	資本的収入及び支出	20
3	経営成績	21
(1)	収益	21
(2)	費用	22

4	財政状態.....	23
(1)	資産.....	23
(2)	負債.....	23
(3)	資本.....	24
(4)	企業債.....	25
5	資金の収支状況.....	26
6	審査意見.....	27
	平成26年度八戸市立市民病院事業会計経営健全化審査意見書.....	29
	決算審査資料	31

- (注)
- 1 文中及び文中の表の金額は、千円単位とし、千円未満は四捨五入した。
そのため、差額又は合計金額が異なる場合がある。
 - 2 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入した。
 - 3 「0.0」は、該当数値があるが表示単位未満のもの(0を含む)である。
 - 4 「—」は、該当数値のないもの、又は算出不能のものである。
 - 5 「激増」・「激減」は、1,000%以上の増減の割合を表す。

平成26年度八戸市公営企業会計決算審査意見書

第1 審査の対象

平成26年度 八戸市自動車運送事業会計決算

平成26年度 八戸市立市民病院事業会計決算

第2 審査の期間

平成27年6月1日から平成27年7月28日まで

第3 審査の手続

平成26年度八戸市公営企業会計決算の審査に当たっては、送付された決算報告書、財務諸表、その他附属書類が地方公営企業法その他関係法令に準拠して作成され、かつ、各事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか否かを審査するとともに、計数の正否を確認するため、会計帳簿、証拠書類との照合等のほか、例月出納検査の結果も参考として実施した。

第4 審査の結果及び意見

審査に付された決算報告書、財務諸表、その他附属書類は、関係法令に準拠して作成され、その計数は正確であり、各事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

審査の概要と意見については、各事業ごとに以下のとおり記述する。

八戸市自動車運送事業会計

八戸市自動車運送事業会計

1 業務実績 (審査資料第1表参照)

(1) 運輸実績

運輸実績は、次表のとおりである。

運 輸 実 績 表

区 分	26 年度	25 年度	対前年度	
			増 減	増減率
保有車両数 (車両数)	120 両	124 両	△ 4 両	△ 3.2 %
年延実働車両数 (延車両数)	37,750 両	38,880 両	△ 1,130 両	△ 2.9 %
年延走行キロ (延キロ数)	3,858,990.6 km	3,870,915.0 km	△ 11,924.4 km	△ 0.3 %
年延輸送人員 (延人数)	6,945,379 人	7,896,688 人	△ 951,309 人	△ 12.0 %

前年度に比較すると、延走行キロで11,924.4km(0.3%)減少し、延輸送人員で95万1,309人(12.0%)減少している。

なお、延輸送人員の大幅な変動は、平成26年2月に全車両に導入した、利用者数を自動集計できる新型運賃箱のデータを使用し、より実態に即した算出方法に変更したことによるものである。

(2) 車両生産性及び労働生産性

車両生産性及び労働生産性の状況は、次表のとおりである。

車両生産性及び労働生産性の状況

区 分		26 年度	25 年度	対前年度	
				増 減	増減率
車 両 生 産 性	車両稼働率	83.4 %	85.9 %	△ 2.5 ポイント	
	実働1日1車当たり 走行キロ	102.2 km	99.6 km	2.6 km	2.6 %
	実働1日1車当たり 輸送人員	184 人	203 人	△ 19 人	△ 9.4 %
	実働1日1車当たり 運送収益	29,667 円	29,423 円	244 円	0.8 %
労 働 生 産 性	乗務員1人当たり年間 走行キロ()は乗務員数	22,567 km (171 人)	22,120 km (175 人)	447 km (△ 4 人)	2.0 % (△ 2.3 %)
	全職員1人当たり年間 走行キロ()は全職員数	18,553 km (208 人)	18,259 km (212 人)	294 km (△ 4 人)	1.6 % (△ 1.9 %)
	乗務員1人当たり 年間輸送人員	40,616 人	45,124 人	△ 4,508 人	△ 10.0 %
	全職員1人当たり 年間輸送人員	33,391 人	37,249 人	△ 3,858 人	△ 10.4 %
	乗務員1人当たり 年間運送収益	6,549 千円	6,537 千円	12 千円	0.2 %
	全職員1人当たり 年間運送収益	5,384 千円	5,396 千円	△ 12 千円	△ 0.2 %
	1車当たり乗務員数	1.43 人	1.41 人	0.02 人	1.4 %
	1車当たり職員数	1.73 人	1.71 人	0.02 人	1.2 %
	年間走行1キロ当たり 人件費	228 円	226 円	2 円	0.9 %

※乗務員数、全職員数は嘱託職員、臨時職員の乗務員を含む。

前年度に比較すると、車両生産性においては、実働1日1車当たりの走行キロ及び運送収益は増加しているが、車両稼働率及び実働1日1車当たりの輸送人員は減少している。

また、労働生産性においては、乗務員1人当たりの走行キロ及び運送収益は増加しているが、乗務員1人当たりの輸送人員が減少している。

(3) 建設改良事業等

当年度は、バス車両（新車4両）の更新及びバス接近表示機の設置（7箇所）を行っている。

2 予算執行状況（審査資料第2表参照）

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

区 分	予算額	決算額	収入率	予算額に対する 決算額の増減	備 考 (うち仮受消費税 及び地方消費税)
	千円	千円	%	千円	千円
営業収益	1,188,829	1,189,684	100.1	855	(55,400)
営業外収益	427,966	429,401	100.3	1,435	(479)
特別利益	150,656	0	0.0	△ 150,656	
合 計	1,767,451	1,619,085	91.6	△ 148,366	(55,879)

決算額は、16億1,908万5千円であり、予算額17億6,745万1千円に対し91.6%の収入率で、1億4,836万6千円の減となっている。

なお、決算額には、仮受消費税及び地方消費税が営業収益に5,540万円、営業外収益に47万9千円それぞれ含まれている。

イ 支出

区 分	予算額	決算額	執行率	不用額	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
	千円	千円	%	千円	千円
営業費用	1,513,769	1,439,290	95.1	74,479	(27,549)
営業外費用	61,322	59,821	97.6	1,501	
特別損失	287,430	287,429	100.0	1	
合 計	1,862,521	1,786,540	95.9	75,981	(27,549)

決算額は、17億8,654万円であり、予算額18億6,252万1千円に対し95.9%の執行率で、7,598万1千円が不用額となっている。

また、特別損失は、公営企業会計制度の改正により計上した過年度損益修正損2億8,742万9千円である。

なお、決算額には、仮払消費税及び地方消費税が営業費用に2,754万9千円含まれている。

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

区 分	予算額	決算額	収入率	予算額に対する 決算額の増減	備 考
企 業 債	千円 70,800	千円 70,400	% 99.4	千円 △ 400	千円
投資返還受入金	1	0	0.0	△ 1	
寄 附 金	882	883	100.1	1	
合 計	71,683	71,283	99.4	△ 400	

決算額は、7,128万3千円であり、予算額7,168万3千円に対し99.4%の収入率で、40万円の減となっている。

イ 支出

区 分	予算額	決算額	執行率	不用額	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
建 設 改 良 費	千円 73,598	千円 73,597	% 100.0	千円 1	千円 (5,363)
企 業 債 償 還 金	41,739	41,739	100.0	0	
投 資	249	163	65.4	86	
合 計	115,586	115,499	99.9	87	(5,363)

決算額は、1億1,549万9千円であり、予算額1億1,558万6千円に対し99.9%の執行率で、8万7千円が不用額となっている。

また、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額4,421万6千円は、損益勘定留保資金等で補てんしている。

なお、決算額には、仮払消費税及び地方消費税が建設改良費に536万3千円含まれている。

3 経営成績 (審査資料第3表参照)

総収益	15億6,320万6千円
総費用	17億3,614万4千円
純損失	1億7,293万8千円

当年度は、1億7,293万8千円の純損失を生じ、純利益対総収益比率（ $\frac{\text{当年度純利益}}{\text{総収益}} \times 100$ ）は、△11.06%（前年度4.71%）となっている。

また、特別損益を含めない経常損益でみれば、経常利益対経常収益比率（ $\frac{\text{経常利益}}{\text{経常収益}} \times 100$ ）は、7.32%（前年度4.71%）となっている。

経営成績の状況は、次表のとおりである。

収益・費用・損益の状況

区 分	26 年度	25 年度	増 減	増減率
	千円	千円	千円	%
総収益	(1,563,206) 1,563,206	(1,576,471) 1,576,471	(△ 13,265) △ 13,265	(△ 0.8) △ 0.8
総費用	(1,448,716) 1,736,144	(1,502,251) 1,502,251	(△ 53,535) 233,893	(△ 3.6) 15.6
純損益	(114,491) △ 172,938	(74,220) 74,220	(40,270) △ 247,158	(54.3) △ 333.0
収益率	% (107.9) 90.0	% (104.9) 104.9	(3.0 ポイント) △ 14.9 ポイント	

(注) 1. ()内の数字は、経常収益、経常費用及び経常損益を表す。

$$2. \text{収益率} = \frac{\text{総収益 (経常収益)}}{\text{総費用 (経常費用)}} \times 100$$

(1) 収益

総収益は、15億6,320万6千円で、前年度(15億7,647万1千円)に比較すると、1,326万5千円(0.8%)の減となっている。

増減の主なものは、次のとおりである。

なお、長期前受金戻入は、公営企業会計制度の改正により、これまで資本剰余金に計上していた補助金等により取得した資産のうち、減価償却見合い分を新規計上したことによる増である。

○営業収益	△ 2,479万6千円(△ 2.1%)
・運送収益	△ 2,402万2千円(△ 2.1%)
○営業外収益	1,153万1千円(2.8%)
・長期前受金戻入	1,094万1千円(皆 増)

(2) 費用

総費用は、17億3,614万4千円で、前年度(15億225万1千円)に比較すると、2億3,389万3千円(15.6%)の増となっている。

増減の主なものは、次のとおりである。

なお、過年度損益修正損は、公営企業会計制度の改正により、計上が義務化された退職給付等引当金を新規計上したことによる増である。

○営業費用		4,248万5千円	(3.1%)
・運転費	△	2,845万円	(△ 3.3%)
・車両修繕費		1,740万4千円	(13.2%)
・減価償却費		2,710万円	(40.6%)
○営業外費用	△	9,602万円	(△ 72.2%)
・繰延勘定償却	△	9,878万5千円	(△ 78.4%)
○特別損失		2億8,742万9千円	(皆 増)
・過年度損益修正損		2億8,742万9千円	(皆 増)

以上が、経営成績の概要であり、この結果、当年度の収益率は、90.0%(前年度104.9%)となっている。

次に、営業収益に対する費用の状況は、次表のとおりである。

営業収益に対する費用の状況

区 分		26 年度		25 年度		比 較	
		金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	増減率
営業収益 A	—	千円 1,134,284	% —	千円 1,159,080	% —	千円 △ 24,796	% △ 2.1
人件費 B	B/A	1,176,829	103.8	883,895	76.3	292,934	33.1
減価償却費 C	C/A	93,848	8.3	66,748	5.8	27,100	40.6
支払利息 D	D/A	584	0.1	589	0.1	△ 5	△ 0.9

4 財政状態 (審査資料第4表参照)

(1) 資産

資産の状況

区分	26年度	25年度	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
固定資産	734,078	765,519	△ 31,441	△ 4.1
流動資産	274,202	114,430	159,772	139.6
繰延勘定	27,168	54,337	△ 27,169	△ 50.0
合計	1,035,448	934,286	101,162	10.8

資産の期末現在高は、10億3,544万8千円で、前年度(9億3,428万6千円)に比較すると、1億116万2千円(10.8%)の増となっている。

増減の主なものは、次のとおりである。

○固定資産	△	3,144万1千円(△ 4.1%)
・有形固定資産	△	3,160万4千円(△ 4.2%)
○流動資産		1億5,977万2千円(139.6%)
・現金預金		1億6,240万円 (154.4%)
○繰延勘定	△	2,716万9千円(△ 50.0%)
・退職給与金	△	2,716万9千円(△ 50.0%)

(2) 負債

負債の状況

区分	26年度	25年度	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
固定負債	483,085	—	483,085	皆増
流動負債	166,163	90,364	75,798	83.9
繰延収益	58,308	—	58,308	皆増
合計	707,556	90,364	617,191	683.0

負債の期末現在高は、7億755万6千円で、前年度(9,036万4千円)に比較すると、6億1,719万1千円(683.0%)の増となっている。

増減の主なものは、次のとおりである。

なお、企業債は、これまで借入資本金に計上していたが、公営企業会計制度の改正により、償還期限が1年以降に到来するものを固定負債に、1年以内に到来するものを流動負債に振り替えたことによる増である。

また、固定負債の引当金は、計上が義務化された退職給付引当金の新規計上による増、流動負債の引当金は、賞与引当金及び法定福利費引当金の新規計上による増である。

繰延収益は、これまで資本剰余金に計上していた補助金等により取得した資産について、振り替えたことによる増である。

○固定負債		4億8,308万5千円(皆 増)
・企業債		2億3,422万5千円(皆 増)
・引当金		2億4,886万1千円(皆 増)
○流動負債		7,579万8千円(83.9%)
・一時借入金	△	3,000万円 (皆 減)
・企業債		7,168万2千円(皆 増)
・引当金		2,953万2千円(皆 増)
○繰延収益		5,830万8千円(皆 増)
・受贈財産評価額		1,973万2千円(皆 増)
・他会計補助金		2,766万1千円(皆 増)

(3) 資本

資 本 の 状 況

区 分	26 年度	25 年度	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
資 本 金	275,000	552,245	△ 277,245	△ 50.2
剰 余 金	52,893	291,676	△ 238,784	△ 81.9
合 計	327,893	843,922	△ 516,029	△ 61.1

資本の期末現在高は、3億2,789万3千円で、前年度(8億4,392万2千円)に比較すると、5億1,602万9千円(61.1%)の減となっている。

増減の主なものは、次のとおりである。

なお、借入資本金及び資本剰余金は、公営企業会計制度の改正により、負債に振り替えたことによる減である。

○資本金	△	2億7,724万5千円(△ 50.2%)
・借入資本金	△	2億7,724万5千円(皆 減)
○剰余金	△	2億3,878万4千円(△ 81.9%)
・資本剰余金	△	2億2,164万2千円(△ 70.0%)
・欠損金		1,714万2千円(68.7%)

(4) 企業債

企業債の状況

区分	26年度	25年度	増減額	増減率
前年度末残高	千円 277,245	千円 158,265	千円 118,980	% 75.2
本年度借入額	70,400	184,300	△ 113,900	△ 61.8
本年度償還額	41,739	65,320	△ 23,581	△ 36.1
本年度末残高	305,907	277,245	28,661	10.3

企業債の当年度末残高は、3億590万7千円で、前年度末残高(2億7,724万5千円)に比較すると、2,866万1千円(10.3%)の増となっている。

5 資金の収支状況

キャッシュ・フロー計算書

項 目	26 年度
	千円
I. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 172,938
減価償却費	93,848
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	248,861
賞与・法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	29,532
長期前受金戻入額	△ 10,941
受取利息及び受取配当金	△ 350
支払利息	584
固定資産除却損	8,510
未収金の増減額 (△は増加)	2,167
未払金の増減額 (△は減少)	8,178
たな卸資産の増減額 (△は増加)	460
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△ 3,593
繰延勘定償却費	27,169
小計	231,486
利息及び配当金の受取額	350
利息の支払額	△ 584
業務活動によるキャッシュ・フローの合計	231,252
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 68,234
投資	△ 163
寄附金等による収入	883
投資活動によるキャッシュ・フローの合計	△ 67,514
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入金の返済による支出	△ 30,000
建設改良費等の財源に当てるための企業債による収入	70,400
建設改良費等の財源に当てるための企業債の償還による支出	△ 41,739
財務活動によるキャッシュ・フローの合計	△ 1,339
IV. 資金増加額 (又は減少額)	162,400
V. 資金期首残高	105,199
VI. 資金期末残高	267,599

キャッシュ・フローの状況は、業務活動で2億3,125万2千円の資金の増、建設改良等の投資活動で6,751万4千円、企業債償還等の財務活動で133万9千円の資金の減があり、これらの結果、1億6,240万円の資金増となった。

6 審査意見

平成26年度の経営状況をみると、収益においては、事業収益全体で前年度比1,326万5千円減（△0.8%）の15億6,320万6千円となっている。

費用においては、事業費全体で前年度比2億3,389万3千円増（15.6%）の17億3,614万4千円となっている。

この収支の結果、純損失1億7,293万8千円（前年度純利益7,422万円）を生じ、当年度未処理欠損金は4,209万6千円（前年度2,495万4千円）に増加している。

純損失が生じた理由としては、公営企業会計制度の改正により新たに計上することが義務付けられた退職給付費等引当金の費用を、特別損失に計上したことによるものである。しかし、経営健全化の観点からみると、平成25年度に策定した資金不足等解消計画に基づき、経営健全化に取り組んできた結果、前年度に引き続き資金不足比率0%を達成している。

業務の実施状況としては、建設改良事業において、ワンステップ中型バス車両4台の更新を行うとともに、バス待ち環境の改善を図るため、タブレット端末を利用したバス接近表示機を種差海岸休憩所、市庁別館などの5箇所の公共施設と、バス停付近のコンビニエンスストアなどの2箇所の店舗の計7箇所に設置している。

また、旭ヶ丘営業所と八戸学院大学を結ぶ美保野線の運行本数を増やして通学生の利便性向上を図るほか、通勤・通学時間帯の混雑を緩和するため、八戸駅線に八戸駅前と大杉平バスセンターを結ぶ便を新設している。

経営環境としては、一方で少子化や人口減少などによる運送収益の減少、他方で老朽化したバス車両の更新などによる費用の増加が見込まれており、収益の確保はさらに厳しくなることが予想される。

このような状況を踏まえ、より利用しやすい運行ダイヤの編成や路線の見直しなど、サービスや利便性の向上を図り、利用者の増加につなげることが重要な課題となっていることから、経費の削減はもとより、更なる経営の合理化に向けて、より一層の経営努力を望むものである。

平成26年度八戸市自動車運送事業会計経営健全化審査意見書

第1 審査の対象

資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類

第2 審査の期間

平成27年6月1日から平成27年7月28日まで

第3 審査の概要

この経営健全化審査は、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

第4 審査の結果及び意見

(1) 審査の結果

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

比率名	平成26年度	平成25年度	経営健全化基準
資金不足比率	— (%)	— (%)	20.0 (%)

(注) 表中の「—」は、資金の不足がないことを表している。

(2) 審査の意見

今後も資金不足とならない健全な財政運営の維持に努めるよう望むものである。

八戸市立市民病院事業会計

八戸市立市民病院事業会計

1 業務実績 (審査資料第1表参照)

(1) 業務量

診療状況は、次表のとおりである。

診 療 実 績 表

区 分		26年度	25年度	対前年度	
				増 減	増減率
年間延患者数	入院	200,593 人	197,141 人	3,452 人	1.8 %
	外来	265,284 人	262,758 人	2,526 人	1.0 %
	合計	465,877 人	459,899 人	5,978 人	1.3 %
病 床 利 用 率		90.4 %	92.5 %	△ 2.1 ポイント	/
1 日 平 均 患 者 数	入院	550 人	540 人	10 人	1.9 %
	外来	1,087 人	1,077 人	10 人	0.9 %
患 者 1 人 1 日 当 た り の 収 益 及 び 費 用	収益	35,037 円	34,125 円	912 円	2.7 %
	費用	32,068 円	34,726 円	△ 2,658 円	△ 7.7 %
	差引	2,969 円	△ 601 円	3,570 円	594.0 %

(注) 病床利用率=年延入院患者数/入院診療日数/病床数×100

当年度の利用患者数は、46万5,877人で前年度に比較すると5,978人(1.3%)増加している。
 なお、病床利用率は90.4%で、前年度に比較すると2.1ポイント減少している。

診療科別入院及び外来患者数の状況は、次表のとおりである。

診療科別入院・外来患者数の状況

(単位：人、%)

診療科別	患者別	26年度	25年度	対前年度	
		患者数	患者数	増減	増減率
消化器内科	入院	17,757	18,137	△ 380	△ 2.1
	外来	23,694	21,422	2,272	10.6
循環呼吸器内科	入院	17,742	19,433	△ 1,691	△ 8.7
	外来	21,530	21,711	△ 181	△ 0.8
内分泌糖尿内科	入院	4,824	5,521	△ 697	△ 12.6
	外来	33,300	33,920	△ 620	△ 1.8
総合診療科	外来	572	396	176	44.4
外科	入院	24,081	22,656	1,425	6.3
	外来	18,110	15,951	2,159	13.5
呼吸器外科	入院	4,116	3,956	160	4.0
	外来	4,288	3,656	632	17.3
救命救急センター	入院	39,131	36,618	2,513	6.9
	外来	13,281	12,094	1,187	9.8
乳腺外科	入院	1,340	2,086	△ 746	△ 35.8
	外来	5,537	5,541	△ 4	△ 0.1
心臓外科	入院	4,291	4,391	△ 100	△ 2.3
	外来	4,312	4,305	7	0.2
脳外科	入院	5,314	5,402	△ 88	△ 1.6
	外来	4,255	4,415	△ 160	△ 3.6
神経内科	入院	2,655	2,287	368	16.1
	外来	7,921	8,190	△ 269	△ 3.3
整形外科	入院	19,717	20,368	△ 651	△ 3.2
	外来	18,061	19,211	△ 1,150	△ 6.0
皮膚科	入院	455	291	164	56.4
	外来	10,412	10,927	△ 515	△ 4.7
小児科	入院	10,316	8,894	1,422	16.0
	外来	12,133	12,180	△ 47	△ 0.4
産婦人科	入院	22,847	20,938	1,909	9.1
	外来	27,737	25,688	2,049	8.0
泌尿器科	入院	4,715	4,446	269	6.1
	外来	13,649	14,725	△ 1,076	△ 7.3
放射線科	外来	8,781	9,477	△ 696	△ 7.3
耳鼻科	入院	6,366	5,847	519	8.9
	外来	8,551	9,003	△ 452	△ 5.0
眼科	入院	961	936	25	2.7
	外来	6,542	6,815	△ 273	△ 4.0
精神神経科	入院	13,216	14,135	△ 919	△ 6.5
	外来	15,259	15,656	△ 397	△ 2.5
麻酔科	外来	2,873	2,834	39	1.4
緩和医療科	入院	727	785	△ 58	△ 7.4
	外来	597	857	△ 260	△ 30.3
歯科	入院	22	14	8	57.1
	外来	3,855	3,759	96	2.6
健康診断	外来	34	25	9	36.0
合計	入院	200,593	197,141	3,452	1.8
	外来	265,284	262,758	2,526	1.0

(2) 建設改良事業等

当年度は、院内保育所建設工事設計委託、中央診療棟系統空調自動制御監視装置改修工事、老朽化したX線透視撮影装置の更新などを行っている。

2 予算執行状況（審査資料第2表参照）

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

区 分	予算額	決算額	収入率	予算額に対する 決算額の増減	備 考 (うち仮受消費税 及び地方消費税)
	千円	千円	%	千円	千円
医 業 収 益	16,017,334	16,347,544	102.1	330,210	(24,510)
医 業 外 収 益	1,905,860	1,949,135	102.3	43,275	(14,345)
特 別 利 益	302,573	327,665	108.3	25,092	
合 計	18,225,767	18,624,343	102.2	398,576	(38,855)

決算額は、186億2,434万3千円であり、予算額182億2,576万7千円に対し102.2%の収入率で、3億9,857万6千円の増となっている。

また、特別利益は、主に公営企業会計制度の改正により計上した過年度損益修正益3億257万3千円である。

なお、決算額には、仮受消費税及び地方消費税が医業収益に2,451万円、医業外収益に1,434万5千円それぞれ含まれている。

イ 支出

区 分	予算額	決算額	執行率	不用額	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
	千円	千円	%	千円	千円
医 業 費 用	15,900,719	15,443,915	97.1	456,804	(504,223)
医 業 外 費 用	539,003	530,960	98.5	8,043	
特 別 損 失	2,255,300	2,255,245	100.0	55	
合 計	18,695,022	18,230,121	97.5	464,901	(504,223)

決算額は、182億3,012万1千円であり、予算額186億9,502万2千円に対し97.5%の執行率で、4億6,490万1千円が不用額となっている。

また、特別損失は、公営企業会計制度の改正により計上した過年度損益修正損22億5,524万5千円である。

なお、決算額には、仮払消費税及び地方消費税が医業費用に5億422万3千円含まれている。

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

区 分	予算額	決算額	収入率	予算額に対する 決算額の増減	備 考
企 業 債	千円 564,400	千円 557,100	% 98.7	千円 △ 7,300	
出 資 金	334,110	334,110	100.0	0	
負 担 金	428,930	428,930	100.0	0	
補 助 金	58,028	16,944	29.2	△ 41,084	
固定資産売却代金	0	13,409	—	13,409	
合 計	1,385,468	1,350,493	97.5	△ 34,975	

決算額は、13億5,049万3千円であり、予算額13億8,546万8千円に対し97.5%の収入率で、3,497万5千円の減となっている。

イ 支出

区 分	予算額	決算額	執行率	翌年度 繰越額	不用額	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
建 設 改 良 費	千円 852,551	千円 664,302	% 77.9	千円 179,569	千円 8,679	千円 (58,429)
企業債償還金	1,789,326	1,789,326	100.0	0	0	
投 資	10	10	97.7	0	0	
合 計	2,641,887	2,453,638	92.9	179,569	8,680	(58,429)

決算額は、24億5,363万8千円であり、予算額26億4,188万7千円に対し92.9%の執行率で、868万円が不用額となっている。

また、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額11億314万5千円は、損益勘定留保資金等で補てんしている。

なお、決算額には、仮払消費税及び地方消費税が建設改良費に5,842万9千円含まれている。

3 経営成績 (審査資料第3表参照)

総収益	185億8,548万8千円
総費用	182億5,506万8千円
純利益	3億3,042万円

当年度は、3億3,042万円の純利益を生じ、純利益対総収益比率($\frac{\text{当年度純利益}}{\text{総収益}} \times 100$) は、1.78% (前年度2.97%) となっている。

また、特別利益を含めない経常利益でみれば、経常利益対経常収益比率($\frac{\text{経常利益}}{\text{経常収益}} \times 100$) は、12.37% (前年度2.99%) となっている。

経営成績の状況は、次表のとおりである。

収益・費用・損益の状況

区 分	26年度	25年度	増 減	増減率
	千円	千円	千円	%
総 収 益	(18,257,823) 18,585,488	(17,409,188) 17,409,832	(848,636) 1,175,656	(4.9) 6.8
総 費 用	(15,999,823) 18,255,068	(16,889,154) 16,893,012	(△ 889,331) 1,362,057	(△ 5.3) 8.1
純 利 益	(2,258,001) 330,420	(520,034) 516,820	(1,737,966) △ 186,401	(334.2) △ 36.1
収 益 率	% (114.1) 101.8	% (103.1) 103.1	(11.0 ポイント) △ 1.3 ポイント	

(注) 1. ()内の数字は、経常収益、経常費用及び経常利益を表す。

$$2. \text{収益率} = \frac{\text{総収益(経常収益)}}{\text{総費用(経常費用)}} \times 100$$

(1) 収益

総収益は、185億8,548万8千円で、前年度(174億983万2千円)に比較すると、11億7,565万6千円(6.8%)の増となっている。

増減の主なものは、次のとおりである。

なお、長期前受金戻入は、公営企業会計制度の改正により、これまで資本剰余金に計上していた補助金等により取得した資産のうち、減価償却見合い分を新規計上したことによる増である。

また、過年度損益修正益は、これまで資本剰余金に計上していた補助金等により取得した資産について収益化したことによる増である。

○医業収益	6億2,881万7千円(4.0%)
・入院収益	4億 804万7千円(3.6%)
・外来収益	1億6,022万8千円(4.6%)
・その他医業収益	6,107万6千円(8.4%)

○医業外収益	2億1,981万9千円(12.8%)
・補助金	△ 2,625万8千円(△ 24.9%)
・長期前受金戻入	2億4,094万9千円(皆 増)
○特別利益	3億2,702万1千円(激 増)
・過年度損益修正益	3億 257万3千円(皆 増)
・固定資産売却益	2,444万7千円(激 増)

(2) 費用

総費用は、182億5,506万8千円で、前年度(168億9,301万2千円)に比較すると、13億6,205万7千円(8.1%)の増となっている。

増減の主なものは、次のとおりである。

なお、過年度損益修正損は、公営企業会計制度の改正により計上が義務化された退職給付引当金、特別修繕引当金、賞与引当金及び法定福利費引当金の計上による損失の増である。

○医業費用	△ 10億3,066万6千円(△ 6.5%)
・給与費	△ 8億4,063万7千円(△ 10.2%)
・材料費	2億8,238万1千円(7.7%)
・経費	7,476万円 (3.0%)
・減価償却費	△ 3億9,969万8千円(△ 29.5%)
・資産減耗費	△ 1億5,216万5千円(△ 89.1%)
○医業外費用	1億4,133万6千円(15.4%)
・支払利息及び企業債取扱諸費	△ 2,801万2千円(△ 5.6%)
・雑支出	1億6,934万8千円(44.4%)
○特別損失	22億5,138万7千円(激 増)
・過年度損益修正損	22億5,138万7千円(激 増)

以上が、経営成績の概要であり、この結果、当年度の収益率は、101.8%(前年度103.1%)となっている。

次に、医業収益に対する費用の状況は、次表のとおりである。

医業収益に対する費用の状況

区 分		26 年度		25 年度		比 較	
		金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	増減率
医 業 収 益	A	千円	%	千円	%	千円	%
	—	16,323,034	—	15,694,217	—	628,817	4.0
人 件 費	B	9,356,918	57.3	7,604,153	48.5	1,752,766	23.1
	B/A						
減 価 償 却 費	C	956,377	5.9	1,356,075	8.6	△ 399,698	△ 29.5
	C/A						
支 払 利 息	D	474,804	2.9	502,816	3.2	△ 28,012	△ 5.6
	D/A						

4 財政状態 (審査資料第4表参照)

(1) 資産

資産の状況

区分	26年度	25年度	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
固定資産	15,715,054	16,572,513	△ 857,459	△ 5.2
流動資産	10,094,036	9,558,572	535,464	5.6
(繰延勘定)	—	87,149	△ 87,149	皆減
合計	25,809,090	26,218,234	△ 409,144	△ 1.6

資産の期末現在高は、258億909万円で、前年度(262億1,823万4千円)に比較すると、4億914万4千円(1.6%)の減となっている。

増減の主なものは、次のとおりである。

○固定資産	△ 8億5,745万9千円(△ 5.2%)
・有形固定資産	△ 9億1,046万8千円(△ 5.5%)
・投資その他の資産	5,300万9千円(352.8%)
○流動資産	5億3,546万4千円(5.6%)
・現金預金	11億6,151万7千円(19.2%)
・未収金	△ 5億2,610万8千円(△ 16.3%)
・貯蔵品	△ 9,994万5千円(△ 34.9%)
○繰延勘定	△ 8,714万9千円(皆減)
・控除対象外消費税額	△ 8,714万9千円(皆減)

(2) 負債

負債の状況

区分	26年度	25年度	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
固定負債	18,790,079	2,632,827	16,157,253	613.7
流動負債	3,134,711	1,916,267	1,218,444	63.6
繰延収益	1,638,825	—	1,638,825	皆増
合計	23,563,616	4,549,094	19,014,522	418.0

負債の期末現在高は、235億6,361万6千円で、前年度(45億4,909万4千円)に比較すると、190億1,452万2千円(418.0%)の増となっている。

増減の主なものは、次のとおりである。

なお、企業債は、これまで借入資本金に計上していたが、公営企業会計制度の改正により、償還期限が1年以降に到来するものは固定負債、1年以内に到来するものは流動負債に振り替えたことによる増である。

リース債務は、リース会計導入により、所有権移転ファイナンス・リース取引におけるリース債務のうち、1年以降に期限が到来するものは固定負債、1年以内に到来するものは流動負債に振り替えたことによる増である。

固定負債の引当金は、計上が義務化された退職給付引当金及び特別修繕引当金の計上による増、流動負債の引当金は、賞与引当金及び法定福利費引当金の新規計上による増である。

繰延収益は、これまで資本剰余金に計上していた補助金等により取得した資産について振り替えたことによる増である。

○固定負債	161億5,725万3千円(613.7%)
・企業債	145億2,981万3千円(激増)
・リース債務	1億2,026万4千円(皆増)
・引当金	15億 717万6千円(70.1%)
○流動負債	12億1,844万4千円(63.6%)
・企業債	18億8,481万8千円(皆増)
・リース債務	5,218万3千円(皆増)
・未払金	△ 10億7,318万5千円(△ 57.8%)
・引当金	3億5,511万5千円(皆増)
○繰延収益	16億3,882万5千円(皆増)
・受贈財産評価額	2億4,471万4千円(皆増)
・補助金	13億4,758万8千円(皆増)
・他会計負担金	4,652万3千円(皆増)

(3) 資本

資 本 の 状 況

区 分	26 年度	25 年度	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
資 本 金	10,458,669	27,771,415	△ 17,312,746	△ 62.3
剰 余 金	△ 8,213,195	△ 6,102,275	△ 2,110,920	△ 34.6
合 計	2,245,474	21,669,140	△ 19,423,666	△ 89.6

資本の期末現在高は、22億4,547万4千円で、前年度(216億6,914万円)に比較すると、194億2,366万6千円(89.6%)の減となっている。

増減の主なものは、次のとおりである。

なお、借入資本金及び資本剰余金は、公営企業会計制度の改正により、負債に振り替えたことによる減である。

○資本金	△ 173億1,274万6千円(△ 62.3%)
・自己資本金	3億3,411万円 (3.3%)
・借入資本金	△ 176億4,685万7千円(皆減)
○剰余金	△ 21億1,092万円 (△ 34.6%)
・資本剰余金	△ 36億4,462万2千円(△ 99.7%)
・欠損金	△ 15億3,370万3千円(△ 15.7%)

(4) 企業債

企業債の状況

区 分	26 年度	25 年度	増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
前年度末残高	18,129,051	18,891,899	△ 762,848	△ 4.0
本年度借入額	557,100	1,103,600	△ 546,500	△ 49.5
本年度償還額	1,789,326	1,866,448	△ 77,123	△ 4.1
本年度末残高	16,896,825	18,129,051	△ 1,232,226	△ 6.8

企業債の当年度末残高は、168億9,682万5千円で、前年度末残高(181億2,905万1千円)に比較すると、12億3,222万6千円(6.8%)の減となっている。

5 資金の収支状況

キャッシュ・フロー計算書

項目	26年度
	千円
I. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	330,420
減価償却費	956,377
退職給付引当金の増減額（△は減少）	1,346,093
特別修繕引当金の増減額（△は減少）	161,082
賞与・法定福利費引当金の増減額（△は減少）	355,115
貸倒引当金の増減額（△は減少）	8,041
長期前受金戻入額	△ 540,970
受取利息及び受取配当金	△ 3,299
支払利息	474,804
有形固定資産除却損	13,985
有形固定資産売却損益（△は益）	△ 25,091
未収金の増減額（△は増加）	△ 72,175
未払金の増減額（△は減少）	△ 22,568
たな卸資産の増減額（△は増加）	99,945
長期前払消費税の増減額（△は減少）	34,150
小計	3,115,908
利息及び配当金の受取額	3,299
利息の支払額	△ 474,631
預り金の増減額（△は減少）	△ 487
業務活動によるキャッシュ・フローの合計	2,644,089
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の売却による収入	38,500
有形固定資産の取得による支出	△ 1,612,233
国庫補助金等による収入	607,186
一般会計からの繰入金による収入	428,930
基金造成費	△ 10
投資活動によるキャッシュ・フローの合計	△ 537,626
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	557,100
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,789,326
一般会計からの出資による収入	334,110
リース債務の返済による支出	△ 46,831
財務活動によるキャッシュ・フローの合計	△ 944,946
IV. 資金増加額（又は減少額）	1,161,517
V. 資金期首残高	6,054,063
VI. 資金期末残高	7,215,580

キャッシュ・フローの状況は、業務活動で26億4,408万9千円の資金の増、建設改良等の投資活動で5億3,762万6千円、企業債償還等の財務活動で9億4,494万6千円の資金の減となっており、これらの結果、11億6,151万7千円の資金増となった。

6 審査意見

平成26年度の経営状況をみると、収益においては、入院及び外来収益の増などにより、事業収益全体で前年度比11億7,565万6千円増(6.8%)の185億8,548万8千円となっている。

費用においては、材料費の増などにより、事業費全体で前年度比13億6,205万7千円増(8.1%)の182億5,506万8千円となっている。

この収支の結果、純利益3億3,042万円(前年度5億1,682万円)と6年連続で純利益を生じ、当年度未処理欠損金は82億2,319万5千円(前年度97億5,689万8千円)に減少している。

八戸市立市民病院は、青森県南から岩手県北地域の中核病院として、急性期医療や高度で専門的な医療を地域住民に提供し、地域の医療水準の向上に貢献している。

また、地域医療支援病院として、地域の病院や診療所との機能分担による連携を進め、地域完結型の医療体制づくりに努めている。

平成26年度においては、新周産期センターが4月から業務を開始し、年間分娩取扱件数が過去最高となる1,383件を数えたほか、11月には専門的な認定看護師がその知識と技術を活かして看護を提供する看護ケア外来を開設し、在宅治療患者への指導支援体制の充実を図るなど、良質な医療提供の体制づくりにも取り組んでいる。

広域連携によるさらなる救命医療体制の充実が期待される中、ドクターヘリについては、運航開始以来、最多の出動回数を記録しており、より一層安全で確実な出動体制の確保を図るため、融雪設備をヘリポートに設置したほか、老朽化した医療機器の更新を進めるなど、施設・設備の充実にも努めている。

しかしながら、現在地への移転新築から18年が経過し、老朽化した医療機器の更新や病院設備の補修に伴う経費の増大、建設改良費などの財源に充てるための企業債償還など、今後も多額の費用支出が見込まれる。

また、医師不足や人口減少・少子高齢化の急速な進展による医療需要の変化など、厳しい環境が続くことも見込まれる。

このような中、平成27年3月に総務省が策定した「新公立病院改革ガイドライン」に基づいて、当病院の新たな病院改革プランを策定し、必要な医療スタッフを適切に配置できるような医療機能を備えた体制の整備、適切な施設・設備の更新に努めるとともに、より一層の経営の効率化を図り、地域における中核病院として持続可能な病院経営を望むものである。

平成26年度八戸市立市民病院事業会計経営健全化審査意見書

第1 審査の対象

資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類

第2 審査の期間

平成27年6月1日から平成27年7月28日まで

第3 審査の概要

この経営健全化審査は、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

第4 審査の結果及び意見

(1) 審査の結果

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

比率名	平成26年度	平成25年度	経営健全化基準
資金不足比率	— (%)	— (%)	20.0 (%)

(注) 表中の「—」は、資金の不足がないことを表している。

(2) 審査の意見

今後も資金不足とならない健全な財政運営の維持に努めるよう望むものである。

決算審査資料

決算審査資料

目次

八戸市自動車運送事業会計

第1表	業務実績表	32
第2表	予算・決算対照比率表	33
第3表	損益計算書前年度比較表	34
第4表	貸借対照表前年度比較表	35
第5表	経営分析表	36
第6表	年度別未収金内訳表	36

八戸市立市民病院事業会計

第1表	業務実績表	37
第2表	予算・決算対照比率表	38
第3表	損益計算書前年度比較表	39
第4表	貸借対照表前年度比較表	40
第5表	経営分析表	41
第6表	年度別未収金内訳表	42

第1表 業務実績表

(自動車運送事業)

項目	26年度	25年度	対前年度		備考
			増減	増減率	
期末認可キロ口	178.5 km	178.4 km	0.1 km	0.1 %	
在籍車両数	120 両	124 両	△ 4 両	△ 3.2 %	
10年以上以上	67 両	75 両	△ 8 両	△ 10.7 %	
5年以上10年未満	40 両	33 両	7 両	21.2 %	
5年未満	13 両	16 両	△ 3 両	△ 18.8 %	
営業日数	365 日	365 日	0 日	0.0 %	
実働車両数	年間延	37,750 両	△ 1,130 両	△ 2.9 %	
	1日平均	103 両	△ 4 両	△ 3.7 %	
営業走行キロ	年間延	3,858,990.6 km	△ 11,924.4 km	△ 0.3 %	
	1日平均	10,572.6 km	△ 32.6 km	△ 0.3 %	
輸送人員	1日1車	102.2 km	2.6 km	2.6 %	
	年間延	6,945,379 人	△ 951,309 人	△ 12.0 %	
職員	1日平均	19,028 人	△ 2,607 人	△ 12.0 %	
	数	64 人	△ 4 人	△ 5.9 %	嘱託職員、臨時職員の乗務員を除く。
1 km 当たり費用	375 円	388 円	△ 13 円	△ 3.4 %	$\frac{\text{経常費用}}{\text{年間営業走行キロ}}$
1 km 当たり収益	405 円	407 円	△ 2 円	△ 0.5 %	$\frac{\text{経常収益}}{\text{年間営業走行キロ}}$
1 km 当たり運送収益	290 円	296 円	△ 6 円	△ 2.0 %	$\frac{\text{運送収益}}{\text{年間営業走行キロ}}$

第2表 予算・決算対照比率表

(自動車運送事業)

収益的収支

科目 (収入)	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率		科目 (支出)	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率	
				26年度	25年度					26年度	25年度
事業収益	1,767,451,000	1,619,084,771	△ 148,366,229	91.6	100.6	事業費	1,862,521,000	1,786,539,760	△ 75,981,240	95.9	97.5
営業収益	1,188,829,000	1,189,684,208	855,208	100.1	100.8	営業費用	1,513,769,000	1,439,290,395	△ 74,478,605	95.1	97.5
営業外収益	427,966,000	429,400,563	1,434,563	100.3	100.1	営業外費用	61,322,000	59,820,721	△ 1,501,279	97.6	98.1
特別利益	150,656,000	0	△ 150,656,000	—	—	特別損失	287,430,000	287,428,644	△ 1,356	100.0	—
合計	1,767,451,000	1,619,084,771	△ 148,366,229	91.6	100.6	合計	1,862,521,000	1,786,539,760	△ 75,981,240	95.9	97.5

資本的収支

科目 (収入)	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率		科目 (支出)	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率	
				26年度	25年度					26年度	25年度
資本的収入	71,683,000	71,282,828	△ 400,172	99.4	100.0	資本的支出	115,586,000	115,498,511	△ 87,489	99.9	100.0
企業債	70,800,000	70,400,000	△ 400,000	99.4	100.0	建設改良費	73,598,000	73,597,112	△ 888	100.0	100.0
投資返還受入金	1,000	0	△ 1,000	—	—	企業債償還金	41,739,000	41,738,519	△ 481	100.0	100.0
寄附金	882,000	882,828	828	100.1	—	投資	249,000	162,880	△ 86,120	65.4	77.6
(出資金)	—	—	—	—	100.0	(退職給与金)	—	—	—	—	100.0
自己資金補てん額	43,903,000	44,215,683	312,683	100.7	99.8						
損益勘定留保資金等	43,903,000	44,215,683	312,683	100.7	99.8						
合計	115,586,000	115,498,511	△ 87,489	99.9	100.0	合計	115,586,000	115,498,511	△ 87,489	99.9	100.0

(注) 科目は決算報告書の科目による。

第3表 損益計算書前年度比較表

(自動車運送事業)

借	方			貸			方			
	科目	26年度	25年度	比較		科目	26年度	25年度	比較	
				増減額	増減率				増減額	増減率
	円	円	円	円	%	円	円	円	円	%
営業費用	1,411,741,103	1,369,256,019	42,485,084	3.1	営業収益	1,134,284,266	1,159,079,911	△ 24,795,645	△ 2.1	
運転費	835,139,758	863,590,183	△ 28,450,425	△ 3.3	運送収益	1,119,926,015	1,143,947,580	△ 24,021,565	△ 2.1	
車両修繕費	149,742,218	132,337,836	17,404,382	13.2	運送雑収益	14,358,251	15,132,331	△ 774,080	△ 5.1	
その他修繕費	5,109,111	1,701,363	3,407,748	200.3						
減価償却費	93,848,201	66,748,118	27,100,083	40.6	営業外収益	428,921,851	417,391,197	11,530,654	2.8	
資産減耗費	9,636,818	1,811,750	7,825,068	431.9	受取利息	350,304	86,632	263,672	304.4	
施設損害保険料	10,469,342	12,251,659	△ 1,782,317	△ 14.5	他会計補助金	403,846,000	406,005,000	△ 2,159,000	△ 0.5	
自動車重量税	5,014,900	4,953,700	61,200	1.2	補助金	2,170,000	2,249,000	△ 79,000	△ 3.5	
施設使用料	246,916	245,300	1,616	0.7	雑収益	11,614,464	9,050,565	2,563,899	28.3	
運輸管理費	193,224,006	184,384,464	8,839,542	4.8	長期前受金戻入	10,941,083	—	10,941,083	皆増	
一般管理費	109,309,833	101,231,646	8,078,187	8.0						
営業外費用	36,974,421	132,994,837	△ 96,020,416	△ 72.2						
支払利息及び企業債取扱諸費	584,221	589,382	△ 5,161	△ 0.9						
繰延勘定償却	27,169,000	125,953,755	△ 98,784,755	△ 78.4						
雑支出	9,221,200	6,451,700	2,769,500	42.9						
特別損失	287,428,644	—	287,428,644	皆増						
過年度損益修正損	287,428,644	—	287,428,644	皆増						
小計	1,736,144,168	1,502,250,856	233,893,312	15.6	小計	1,563,206,117	1,576,471,108	△ 13,264,991	△ 0.8	
(当年度純利益)	—	74,220,252	△ 74,220,252	皆減	当年度純損失	172,938,051	—	172,938,051	皆増	
合計	1,736,144,168	1,576,471,108	159,673,060	10.1	合計	1,736,144,168	1,576,471,108	159,673,060	10.1	

(注) 科目は損益計算書の科目による。

第4表 貸借対照表前年度比較表

(自動車運送事業)

科目	借			貸			方			方		
	科目	26年度	25年度	比較		科目	26年度	25年度	比較		増減率	
				増減額	%				増減額	%		
固定資産												
有形固定資産												
土地	734,077,838	765,518,719	△ 31,440,881	△ 4.1	固定負債	483,085,472	483,085,472	—	—	483,085,472	—	—
車両	727,738,456	759,342,217	△ 31,603,761	△ 4.2	企業債	234,224,520	234,224,520	—	—	234,224,520	—	—
建物	226,635,020	226,635,020	0	0.0	引当金	248,860,952	248,860,952	—	—	248,860,952	—	—
構築物	298,416,730	298,665,027	△ 248,297	△ 0.1	退職給付引当金	248,860,952	248,860,952	—	—	248,860,952	—	—
機械及び装置	82,386,781	87,013,840	△ 4,627,059	△ 5.3	流動負債	166,162,570	90,364,394	75,798,176	83.9	75,798,176	83.9	83.9
工具器具及び備品	59,186,034	62,819,008	△ 3,632,974	△ 5.8	一時借入金	0	30,000,000	△ 30,000,000	皆減	△ 30,000,000	皆減	皆減
無形固定資産	29,611,649	38,534,346	△ 8,922,697	△ 23.2	企業債	71,682,262	71,682,262	—	—	71,682,262	—	—
電話加入権	31,502,242	45,674,976	△ 14,172,734	△ 31.0	未払金	46,764,602	46,764,602	—	—	46,764,602	—	—
投資	267,092	267,092	0	0.0	営業未払金	28,171,902	28,171,902	—	—	28,171,902	—	—
出資金	6,072,290	5,909,410	162,880	2.8	未払消費税	18,592,700	18,592,700	0	0	18,592,700	0	0
預託金	131,000	131,000	0	0.0	引当金	29,531,513	29,531,513	—	—	29,531,513	—	—
	5,941,290	5,778,410	162,880	2.8	賞与引当金	25,040,304	25,040,304	—	—	25,040,304	—	—
流動資産					法定福利費引当金	4,491,209	4,491,209	—	—	4,491,209	—	—
現金預金	274,202,291	114,430,069	159,772,222	139.6	その他流動負債	18,184,193	21,777,556	△ 3,593,363	△ 16.5	△ 3,593,363	△ 16.5	△ 16.5
未収金	267,599,232	105,199,404	162,399,828	154.4	繰延収益	58,307,511	58,307,511	—	—	58,307,511	—	—
営業未収金	2,904,906	5,072,224	△ 2,167,318	△ 42.7	受贈財産評価額	19,731,875	19,731,875	—	—	19,731,875	—	—
営業外未収金	1,610,095	586,425	1,023,670	174.6	国庫補助金	8,514,634	8,514,634	—	—	8,514,634	—	—
その他未収金	1,294,811	1,579,099	△ 284,288	△ 18.0	県補助金	2,399,550	2,399,550	—	—	2,399,550	—	—
貯蔵品	0	2,906,700	△ 2,906,700	皆減	他会計補助金	27,661,452	27,661,452	—	—	27,661,452	—	—
	3,698,153	4,158,441	△ 460,288	△ 11.1	負債合計	707,555,553	90,364,394	617,191,159	683.0	617,191,159	683.0	683.0
繰延勘定	27,168,261	54,337,261	△ 27,169,000	△ 50.0	資本金	275,000,000	275,000,000	—	—	275,000,000	—	—
退職給与金	27,168,261	54,337,261	△ 27,169,000	△ 50.0	自己資本金	275,000,000	275,000,000	—	—	275,000,000	—	—
					固有資本金	30,000,000	30,000,000	—	—	30,000,000	—	—
					繰入資本金	215,000,000	215,000,000	—	—	215,000,000	—	—
					組入資本金	30,000,000	30,000,000	—	—	30,000,000	—	—
					(借入資本金)	—	—	—	—	—	—	—
					(企業債)	—	—	—	—	—	—	—
					剰余金	52,892,837	291,676,354	△ 238,783,517	△ 81.9	△ 238,783,517	△ 81.9	△ 81.9
					資本剰余金	94,988,991	316,630,791	△ 221,641,800	△ 70.0	△ 221,641,800	△ 70.0	△ 70.0
					受贈財産評価額	2,852,080	44,591,374	△ 41,739,294	△ 93.6	△ 41,739,294	△ 93.6	△ 93.6
					工事負担金	89,970,911	89,970,911	—	—	89,970,911	—	—
					損害補填評価額	2,166,000	2,166,000	—	—	2,166,000	—	—
					(国庫補助金)	—	—	—	—	—	—	—
					(県補助金)	—	—	—	—	—	—	—
					(他会計補助金)	—	—	—	—	—	—	—
					欠損金	42,096,154	24,954,437	17,141,717	68.7	17,141,717	68.7	68.7
					当年度未処理欠損金	42,096,154	24,954,437	17,141,717	68.7	17,141,717	68.7	68.7
					資本合計	327,892,837	843,921,655	△ 516,028,818	△ 61.1	△ 516,028,818	△ 61.1	△ 61.1
					負債資本合計	1,035,448,390	934,286,049	101,162,341	10.8	101,162,341	10.8	10.8
					負債資本合計	1,035,448,390	934,286,049	101,162,341	10.8	101,162,341	10.8	10.8

第5表 経営分析表

(自動車運送事業)

分析項目	算式	26年度			25年度			24年度			適用	
		金額	比率	%	金額	比率	%	金額	比率	%		
財務比率												
1 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$			165.02	126.63	32.32					$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度減価償却費} + \text{当年度繰延勘定償却額} + \text{当年度純利益}} \times 100$	27.08
2 酸性試験率	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$			162.79	122.03	30.98						24.47
3 総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}} \times 100$			△ 17.56	8.25	14.15						76.67
分析項目	分析項目	26年度			25年度			24年度			適用	
4 企業債償還率	企業債償還率	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	企業債の償還能力を示し、比率は小なるほどよい。	
5 職員給与費対料金収入	職員給与費対料金収入	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	料金収入に対する人件費の割合を表す。	
6 職員一人あたり営業収益	職員一人あたり営業収益	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
7 職員一人あたり営業費用	職員一人あたり営業費用	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		

第6表 年度別未収金内訳表

(自動車運送事業)

区分	金額	営業未収金			営業外未収金			その他未収金
		運送雑収益	運送収益	計	補助金	雑収益	計	
年度	円	円	円	円	円	円	円	円
22	0	0	0	0	0	0	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0
24	0	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	0
26	2,904,906	785,095	825,000	1,610,095	1,073,000	221,811	1,294,811	0
計	2,904,906	785,095	825,000	1,610,095	1,073,000	221,811	1,294,811	0

第1表 業務実績表

(市民病院事業)

項目	26年度	25年度	対前年度		備考	
			増減	増減率		
病床数	608 床	584 床	24 床	4.1 %	一般病床 552床、精神病床 50床、 感染症病床 6床	
患者数	入院 年間平均 1日	200,593 人	3,452 人	1.8 %	入院診療日数 365日	
	外来 年間平均 1日	550 人	10 人	1.9 %		
	計	265,284 人	2,526 人	1.0 %	外来診療日数 244日	
病床利用率	1,087 人	1,077 人	10 人	0.9 %		
入院・外来患者比率	465,877 人	459,899 人	5,978 人	1.3 %		
	1,637 人	1,617 人	20 人	1.2 %		
病床利用率	90.4 %	92.5 %	△ 2.1 ポイント	—	年延入院患者数/入院診療日数/病床数×100	
入院・外来患者比率	132.2 %	133.3 %	△ 1.1 ポイント	—	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延入院患者数}} \times 100$	
職員数	医師	93 人	7 人	8.1 %		
	看護部	522 人	22 人	4.4 %		
	薬剤部	21 人	△ 1 人	△ 4.5 %		
	医療技術部	81 人	5 人	6.6 %		
	給食部	4 人	0 人	0.0 %		
	事務部	45 人	0 人	0.0 %		
	その他の職員	9 人	0 人	0.0 %		
計	775 人	742 人	33 人	4.4 %		
患者1人1日当たり費用	32,068 円	34,726 円	△ 2,658 円	△ 7.7 %	医療費用	
患者1人1日当たり収益	35,037 円	34,125 円	912 円	2.7 %	年延入院外来患者数	
患者1人1日当たり収益	入院	58,348 円	57,300 円	1,048 円	1.8 %	医療収益
		13,673 円	13,194 円	479 円	3.6 %	年延入院外来患者数
	外来	32,909 円	32,101 円	808 円	2.5 %	入院収益
						年延入院患者数
計					外来収益	
					年延外来患者数	

第2表 予算・決算対照比率表

(市民病院事業)

収益的収支

科目 (収入)	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の比率		科目 (支出)	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の増減		予算額に対する 決算額の比率	
			26年度	25年度				26年度	25年度	26年度	25年度
事業収益	18,225,767,000	18,624,343,355	102.2	102.4	事業費	18,695,022,000	18,230,120,605	△ 464,901,395	円	97.5	98.6
医療収益	16,017,334,000	16,347,544,125	102.1	102.4	医療費用	15,900,719,000	15,443,915,117	△ 456,803,883	円	97.1	98.5
医療外収益	1,905,860,000	1,949,134,689	102.3	102.7	医療外費用	539,003,000	530,960,005	△ 8,042,995	円	98.5	99.7
特別利益	302,573,000	327,664,541	108.3	—	特別損失	2,255,300,000	2,255,245,483	△ 54,517	円	100.0	48.2
合計	18,225,767,000	18,624,343,355	102.2	102.4	合計	18,695,022,000	18,230,120,605	△ 464,901,395	円	97.5	98.6

38

資本的収支

科目 (収入)	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の比率		科目 (支出)	予算額	決算額	予算額に対する 決算額の増減		予算額に対する 決算額の比率	
			26年度	25年度				26年度	25年度	26年度	25年度
資本的収入	1,385,467,775	1,350,493,210	97.5	98.0	資本的支出	2,641,886,550	2,453,637,980	△ 188,248,570	円	92.9	98.6
企業債	564,400,000	557,100,000	98.7	97.2	建設改良費	852,550,550	664,302,411	△ 188,248,139	円	77.9	97.3
出資金	334,110,000	334,110,385	100.0	100.0	企業償還金	1,789,326,000	1,789,325,803	△ 197	円	100.0	100.0
負担金	428,930,000	428,930,225	100.0	100.0	投資	10,000	9,766	△ 234	円	97.7	95.5
補助金	58,027,775	16,943,775	29.2	97.0							
固定資産売却代金	0	13,408,825	—	—							
自己資金補てん額	1,256,418,775	1,103,144,770	87.8	99.8							
損益勘定留保資金等	1,256,418,775	1,103,144,770	87.8	99.8							
合計	2,641,886,550	2,453,637,980	92.9	98.6	合計	2,641,886,550	2,453,637,980	△ 188,248,570	円	92.9	98.6

(注) 科目は決算報告書の科目による。

第3表 損益計算書前年度比較表

(市民病院事業)

科 目	借			方			貸			方		
	26年度	25年度	比 較		科 目	26年度	25年度	比 較				
			増減額	増減率				増減額	増減率			
医業費用	14,939,692,334	15,970,358,569	△ 1,030,666,235	△ 6.5	医業収益	16,323,033,733	15,694,216,793	628,816,940	4.0			
給与費	7,391,200,456	8,231,837,614	△ 840,637,158	△ 10.2	入院収益	11,704,188,349	11,296,141,104	408,047,245	3.6			
材料費	3,956,372,805	3,673,991,576	282,381,229	7.7	外来収益	3,627,149,514	3,466,921,942	160,227,572	4.6			
経費	2,526,560,356	2,451,799,954	74,760,402	3.0	その他医業収益	783,985,314	722,909,353	61,075,961	8.4			
減価償却費	956,377,178	1,356,074,815	△ 399,697,637	△ 29.5	他会計負担金	207,710,556	208,244,394	△ 533,838	△ 0.3			
資産減耗費	18,630,604	170,795,492	△ 152,164,888	△ 89.1	医業外収益	1,934,789,758	1,714,971,089	219,818,669	12.8			
研究研修費	90,550,935	85,859,118	4,691,817	5.5	受取利息配当金	3,298,710	2,356,969	941,741	40.0			
医業外費用	1,060,130,595	918,794,982	141,335,613	15.4	他会計負担金	1,379,958,964	1,376,679,573	3,279,391	0.2			
支払利息及び企業債取扱諸費	474,803,505	502,815,581	△ 28,012,076	△ 5.6	補助金	79,123,287	105,381,227	△ 26,257,940	△ 24.9			
長期前払消費税勘定償却	34,150,000	34,150,000	0	0.0	長期前受金戻入	240,948,693	—	240,948,693	皆増			
雑支出	551,177,090	381,829,401	169,347,689	44.4	その他医業外収益	231,460,104	230,553,320	906,784	0.4			
特別損失	2,255,245,483	3,857,985	2,251,387,498	激増	特別利益	327,664,541	643,955	327,020,586	激増			
過年度損益修正損	2,255,245,483	3,857,985	2,251,387,498	激増	過年度損益修正益	302,573,366	—	302,573,366	皆増			
小 計	18,255,068,412	16,893,011,536	1,362,056,876	8.1	固定資産売却益	25,091,175	643,955	24,447,220	激増			
当年度純利益	330,419,620	516,820,301	△ 186,400,681	△ 36.1								
合 計	18,585,488,032	17,409,831,837	1,175,656,195	6.8	合 計	18,585,488,032	17,409,831,837	1,175,656,195	6.8			

(注) 科目は損益計算書の科目による。

第4表 貸借対照表前年度比較表

(市民病院事業)

科 目	借			方			貸			方		
	26年度	25年度	増減額	比 較		26年度	25年度	比 較				
				増減額	増減率			増減額	増減率			
固定資産												
有形固定資産	15,715,053,532	16,572,512,718	△ 857,459,186	△ 5.2	18,790,079,344	2,632,826,501	16,157,252,843	△ 16,157,252,843	613.7			
土地	15,645,852,898	16,556,320,850	△ 910,467,952	△ 5.5	15,012,007,185	482,193,766	14,529,813,419	△ 14,529,813,419	激増			
建物	2,012,576,979	2,025,985,804	△ 13,408,825	△ 0.7	3,657,808,471	—	120,263,688	△ 120,263,688	皆増			
構築物	11,222,433,108	11,946,032,713	△ 723,599,605	△ 6.1	3,477,372,646	2,150,632,735	1,507,175,736	△ 1,507,175,736	皆増			
構築物	248,118,932	221,805,132	26,313,800	11.9	180,435,825	2,131,279,249	1,346,093,397	△ 1,346,093,397	皆増			
器械備品	1,987,126,017	2,353,591,812	△ 366,465,795	△ 15.6	3,134,711,148	1,916,267,126	1,61,082,339	△ 1,61,082,339	832.3			
車両	2,237,336	8,905,389	△ 6,668,053	△ 74.9	1,884,817,604	—	1,218,444,022	△ 1,218,444,022	63.6			
リース資産	166,479,748	—	166,479,748	皆増	52,183,344	—	1,884,817,604	△ 1,884,817,604	皆増			
建設仮勘定	6,880,778	—	6,880,778	皆増	783,178,013	—	52,183,344	△ 52,183,344	皆増			
無形固定資産	1,166,402	1,166,402	0	0.0	685,279,123	—	1,073,184,911	△ 1,073,184,911	△ 57.8			
電話加入権	1,166,402	1,166,402	0	0.0	87,544,995	—	172,495	△ 172,495	△ 0.5			
投資その他の資産	68,034,232	15,025,466	53,008,766	352.8	10,181,400	1,163,286,687	5,684,800	△ 5,684,800	126.4			
基金	15,035,232	15,025,466	9,766	0.1	355,115,021	—	355,115,021	△ 355,115,021	皆増			
長期前払消費税	52,999,000	—	52,999,000	皆増	303,048,484	—	303,048,484	△ 303,048,484	皆増			
流動資産	10,094,036,292	9,558,572,129	535,464,163	5.6	52,066,537	59,904,202	52,066,537	△ 52,066,537	皆増			
現金預金	7,215,580,317	6,054,063,437	1,161,516,880	19.2	59,417,166	59,904,202	59,904,202	△ 59,904,202	△ 0.8			
未収金	2,699,880,464	3,217,947,220	△ 518,066,756	△ 16.1	59,417,166	—	59,904,202	△ 59,904,202	△ 0.8			
医業未収金	2,613,181,575	2,527,753,304	85,428,271	3.4	59,417,166	—	59,904,202	△ 59,904,202	△ 0.8			
医業外未収金	86,698,889	99,951,691	△ 13,252,802	△ 13.3	1,638,825,498	—	1,638,825,498	△ 1,638,825,498	皆増			
その他未収金	0	590,242,225	△ 590,242,225	皆減	1,638,825,498	—	1,638,825,498	△ 1,638,825,498	皆増			
貸倒引当金	△ 8,041,324	—	8,041,324	皆増	244,714,312	—	244,714,312	△ 244,714,312	皆増			
貯蔵品	186,616,835	286,561,472	△ 99,944,637	△ 34.9	1,347,588,184	—	1,347,588,184	△ 1,347,588,184	皆増			
(繰延勘定)	—	87,149,000	△ 87,149,000	皆減	46,523,002	—	46,523,002	△ 46,523,002	皆増			
(控除対象外消費税額)	—	87,149,000	△ 87,149,000	皆減	23,563,615,990	4,549,093,627	19,014,522,363	△ 19,014,522,363	418.0			
負債合計												
資本金												
自己資本金	10,458,668,902	27,771,415,343	△ 17,312,746,441	△ 62.3	10,458,668,902	27,771,415,343	△ 17,312,746,441	△ 17,312,746,441	△ 62.3			
固有資本金	10,458,668,902	10,124,558,517	334,110,385	3.3	7,612,566	10,124,558,517	334,110,385	△ 334,110,385	3.3			
繰入資本金	—	—	—	—	10,430,658,363	10,096,547,978	334,110,385	△ 334,110,385	0.0			
組入資本金	—	—	—	—	20,397,973	20,397,973	0	△ 20,397,973	0.0			
(借入資本金)	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0			
(企業債)	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0			
剰余金	△ 8,213,195,068	△ 8,213,195,068	0	0.0	17,646,856,826	17,646,856,826	17,646,856,826	△ 17,646,856,826	皆減			
資本剰余金	10,000,000	10,000,000	0	0.0	17,646,856,826	17,646,856,826	17,646,856,826	△ 17,646,856,826	皆減			
受贈財産評価額	0	0	0	0.0	△ 6,102,275,123	△ 6,102,275,123	△ 6,102,275,123	△ 6,102,275,123	△ 34.6			
国県補助金	0	0	0	0.0	3,654,622,449	3,654,622,449	3,654,622,449	△ 3,654,622,449	△ 99.7			
寄附金	0	0	0	0.0	380,111,175	380,111,175	380,111,175	△ 380,111,175	皆減			
他会計負担金	0	0	0	0.0	2,183,658,271	2,183,658,271	2,183,658,271	△ 2,183,658,271	皆減			
他会計補助金	0	0	0	0.0	36,800,000	36,800,000	36,800,000	△ 36,800,000	△ 72.8			
欠損金	8,223,195,068	9,756,897,572	△ 1,533,702,504	△ 15.7	8,223,195,068	9,756,897,572	△ 1,533,702,504	△ 1,533,702,504	皆減			
当年度未処理欠損金	8,223,195,068	9,756,897,572	△ 1,533,702,504	△ 15.7	8,223,195,068	9,756,897,572	△ 1,533,702,504	△ 1,533,702,504	皆減			
資本合計	2,245,473,834	21,669,140,220	△ 19,423,666,386	△ 89.6	25,809,089,824	26,218,233,847	△ 409,144,023	△ 409,144,023	△ 1.6			
負債資本合計	25,809,089,824	26,218,233,847	△ 409,144,023	△ 1.6	25,809,089,824	26,218,233,847	△ 409,144,023	△ 409,144,023	△ 1.6			

第5表 経営分析表

(市民病院事業)

分析項目	算式	摘要	分析項目				算式	24年度	25年度	26年度	24年度	25年度	26年度	摘要
			企業債 還額対償還 財源比率	企業債償還額 当年度減価却費+当年度 繰延勘定償却額+当年度純利益	企業債償還 率	24年度								
1 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	流動負債(短期債務)の支払能力の測定であり、200%以上が安全。	24年度	25年度	26年度		%	%	%	%	%	%	企業債の償還能力を示し、比率は小なるほどよい。	
2 酸性試験比率	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	当座資産と流動負債との割合を示し、100%以上が望ましい。	24年度	25年度	26年度		%	%	%	%	%	%	料金収入に対する人件費の割合を表す。	
3 総利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}} \times 100$	当期の利益と総資本との割合を示し、企業全体の収益性を表す。比率は大なるほどよい。	24年度	25年度	26年度		%	%	%	千円	千円	千円		
4 企業債償還率		企業債償還率	24年度	25年度	26年度		%	%	%	千円	千円	千円		
5 職員給与費対料金収入		職員給与費対料金収入	24年度	25年度	26年度		%	%	%	千円	千円	千円		
6 職当医業収益		職当医業収益	24年度	25年度	26年度		%	%	%	千円	千円	千円		
7 職当医業費用		職当医業費用	24年度	25年度	26年度		%	%	%	千円	千円	千円		

第6表 年度別未収金内訳表

(市民病院事業)

区分	金額	医業未収金				医業外未収金			その他未収金 補助金等
		入院収益	外来収益	その他医業収益	計	その他医業外収益	補助金	計	
年度	円	円	円	円	円	円	円	円	円
11	281,106	119,917	78,170	83,019	281,106	0	0	0	0
12	2,132,434	1,352,494	436,429	343,511	2,132,434	0	0	0	0
13	1,758,203	948,288	480,479	328,386	1,757,153	1,050	0	1,050	0
14	761,890	280,123	433,818	47,949	761,890	0	0	0	0
15	1,993,037	1,359,893	551,130	82,014	1,993,037	0	0	0	0
16	5,739,669	4,003,179	594,122	1,142,368	5,739,669	0	0	0	0
17	8,542,288	6,549,212	659,471	1,334,025	8,542,708	△ 420	0	△ 420	0
18	6,966,518	4,759,437	1,252,043	952,518	6,963,998	2,520	0	2,520	0
19	6,398,289	5,042,764	945,875	409,650	6,398,289	0	0	0	0
20	4,878,391	3,802,207	599,393	475,951	4,877,551	840	0	840	0
21	8,807,472	6,517,666	1,147,563	1,139,420	8,804,649	2,823	0	2,823	0
22	11,649,626	9,089,616	1,648,348	907,002	11,644,966	4,660	0	4,660	0
23	27,293,574	23,538,719	1,992,153	1,759,459	27,290,331	3,243	0	3,243	0
24	16,032,454	11,757,017	2,376,228	1,895,639	16,028,884	3,570	0	3,570	0
25	113,376,396	91,955,146	11,557,002	2,271,773	105,783,921	7,592,475	0	7,592,475	0
26	2,483,269,117	1,813,567,624	527,461,091	63,152,274	2,404,180,989	35,345,381	43,742,747	79,088,128	0
合計	2,699,880,464	1,984,643,302	552,213,315	76,324,958	2,613,181,575	42,956,142	43,742,747	86,698,889	0